

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	長野山緑地等使用施設			所管課	観光振興課
所在地	周南市大字鹿野上水ヶ谷				☎ 22-8372
設置年月日	昭和54年6月1日				
設置目的	長野山の自然環境を活かした観光レクリエーション施設を運営し、地域の活性化に寄与する。				
施設概要	【期間】4月1日～10月31日 【総延床面積】799.75㎡ 【主な構成施設】管理棟、バンガロー、便所、炊事棟、シャワーハウス、バーベキューハウス、ログハウス、屋内レクリエーション施設、コテージ、物置				
指定管理者	名称	長野山生活改善実行グループ			
	代表者	代表 植田 好枝			
	所在地	周南市大字鹿野上422番地			
	連絡先	電話	0834-68-3805	E-mail	
		ホームページアドレス			
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			年数	5年間
募集方法	非公募		料金制度	使用料	
指定管理の主な業務	・施設及び設備の維持管理 ・施設の使用の許可に関する業務				

2. 施設の運営状況

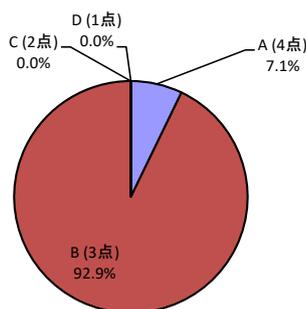
目標管理	①	目標指標名	年度	R6年度	R7年度
		観光客数(人)	目標値	8,000	8,000
			実績値	6,732	—
	②		目標値		
			実績値		—
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)	実績額(円)	
	収入	指定管理料	5,638,000	5,256,000	
		利用料金収入	0	0	
		その他の収入	0	626	
		計	5,638,000	5,256,626	
	支出	人件費	2,773,000	2,731,470	
		物件費	1,341,000	1,724,127	
		委託料	1,092,000	753,700	
		その他	50,000	50,000	
		計	5,256,000	5,259,297	
	参考	使用料収入	538,000	328,430	
		自主事業収入		5,402,018	
自主事業経費			5,319,511		

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名	長野山緑地等使用施設					
指定管理者名	長野山生活改善実行グループ					
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価				
目標の達成状況	全国ネットのテレビ番組で紹介されたことにより、観光客数が昨年から2,219人増加した。しかし、山開きイベントが悪天候だったことやアウトドアブームの落ち着きにより目標値8,000人を下回った。	B				
体制・人事	管理・運営に関わるスタッフの定期的なミーティング等を通じて、安心・安全な運営体制の構築に努めている。	B				
業務の運営	施設利用の受付や広大な施設の維持管理のほか、山開きイベントの開催など、事業計画に基づき適切に運営されている。	B				
施設の維持管理(衛生・美観)	遊歩道の整備や草刈り、施設の清掃を適切に実施され、快適な施設維持に努めている。	B				
施設の維持管理(点検・修繕等)	来訪者の安心安全のため、管理棟のテラスやログハウス、バンガロー、各種設備について適切な点検・修繕が行われている。	B				
緊急時の対応	市への報告・連絡・相談は随時行われており、緊急時の体制も適切にとられている。	B				
サービス向上 自主事業	これまで取り組んできた地産地消メニューの提供や手作りお菓子の販売を行った。また、自主事業である飲食事業が全国ネットのテレビ番組に取り上げられ、県外からの観光客も多く訪れた。	B				
PR・情報提供	インターネット環境が無くWeb媒体での情報発信が難しいが、テレビ取材や利用者が発信するSNSなどにより、広くPRできている。長年の活動継続や丁寧な接客によるリピーターに加えて、口コミがきっかけとなり新規顧客獲得に繋がっている。	A				
苦情(要望・意見)への対応	苦情やトラブル事案に即時適切に対応し、市への相談・報告、職員間での「報告・連絡・相談」が徹底されている。	B				
情報共有	トラブル発生時のほか、随時市への適切な報告・相談が行われている。	B				
利用者満足度調査	利用者への対応や施設の維持管理状況ともに満足度は高い。	B				
収支状況	軽微な修繕が重なったことにより、物件費の支出が増大し、マイナス収支となった。一方、自主事業はテレビ放送の影響によりプラス収支となった。	B				
経理事務の状況	指定管理料の経理が確実になされているほか、使用料の徴収、管理も適切に処理されている。	B				
コンプライアンス	指定管理業務に係る法令等を遵守し運営にあっている。	B				
インターネット環境が無く情報発信のツールに限られているが、口コミやテレビ取材、来訪者によるSNS発信等がきっかけとなり、リピーターのみならず新規の来訪者を獲得している。 アウトドアブームの落ち着きによりキャンプ利用者は減少したが、テレビの紹介や来訪者によるSNS発信により、観光客数は昨年より増加した。引き続き長野山の自然と自主事業である天空カフェの魅力向上を通じた観光振興に期待したい。		<table border="1"> <tr> <td>総 価 合 評</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>平 均 点</td> <td>3.1</td> </tr> </table>	総 価 合 評	B	平 均 点	3.1
総 価 合 評	B					
平 均 点	3.1					

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

